

藪塚地域における土地利用に関するワークショップ 第4回摘録

日 時	令和5年1月7日(土) 午後1時30分から午後4時
場 所	藪塚本町中央公民館2階 第2・第3会議室
概 要	
<ul style="list-style-type: none"> ・市職員から前回の振り返りを行った。 ・市職員から報告書(素案)の説明を行った。 ・参加者感想発表及びコーディネータ講評を行った。 	
配布資料	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回の振り返り(パワーポイント資料) ・報告書(素案) 	
摘 録	
市	<p style="text-align: center;">【前回の振り返り】及び【報告書(素案)の説明】</p> <p>(省略)</p>
参加者	<p style="text-align: center;">【報告書(素案)についての確認】</p> <p>藪塚行政センター周辺エリアの施設整備の方向性に、児童クラブやフリースペースといった子どもたちが集まって学ぶことができる場所があった方が良い、という意見を追加したい。</p> <p>藪塚温泉周辺エリアの土地利用の方向性の中に書いてある「石切場跡」は、現状として入ろうとすれば入れるが、公的には入っていい場所というわけではない。そこまで入れるように道路等を整備して、公的に入れるようにしていくと変更した方が良いのではないか、という意見があった。</p> <p>その他の意見の中に、お年寄りや足の不自由な人などへの交通支援やバリアフリー化の充実を追加してはどうか、という意見が出た。</p>
参加者	<p>藪塚温泉周辺エリアに関して、代表的な温泉がやっていないようだが、スネークパークや三日月村といった資源を活かしていけたら良いという意見が出た。</p> <p>IC周辺エリアに関しては、すぐに商業施設等ができるわけではないので、沿線に花等を植えて景観をよくしていけば良いのではないかという意見が出た。</p> <p>藪塚駅周辺エリアに関して、学生たちが待てる場所、フリースペース等ができれば良いのではないかという意見が出た。</p> <p>桐生新田線・山之神交差点周辺エリアに関して、高速道路の沿道には何も立っていないので商業施設など有効活用できればという意見が出た。</p> <p>町全体として、藪塚町内で必要なものが揃わず、買い物に行くとなれば町外に行くことになるので、より生活に必要な商業店舗ができれば良いと</p>

いう意見があった。

公園に関しては、今あるものをよりよくしていければ良いという意見があった。

【参加者感想】

参加者 このようなまちづくりに関することに自分が委員として選ばれて、出席できたということで藪塚地域をより深く愛していきたいという思いを強く感じた。今後も会議等があれば積極的に参加していきたいと思う。

参加者 市の方に市民の要望を伝える機会というのはなかなか無いのでいい機会であったなと思っている。個人的には藪塚 IC 周辺に関して、太田・桐生 IC のような工業的にするのではなく、藤岡 IC といったような方向に進んでいくくれたら良いという思いがある。自分の意見がしっかり伝えられたと思う。

参加者 生活しているだけでは藪塚地域のことをなかなか考えることは無いので良いきっかけとなったと思っている。実際に参加していく中で新しく得られる情報、知識もあって、実りのある時間だった。

参加者 今回自分が住むまちについて考える良いきっかけになったと思っている。子育て世代というところに目を向けてしまっているところがあったが、WSに参加し、みなさんと話しているうちに、長期的に考えて、小さい子からお年寄りまで世代にわたって長く住めるまちづくりを目指していけたらなということを感じた。より良いまちになることを願っている。

参加者 今回の WS に参加したのは興味本位だったが、みなさんの話や専門家の方の意見を聞いていくうちに自分が思っているのとは違う意見がでて、私自身も好き勝手意見を出したが、みなさんが藪塚を愛しているのが伝わり、良い経験ができた。その経験を今後活かしていければなと思った。

参加者 自分の意見とみなさんの意見を共有できて、とても良い経験となった。今回出た意見を何か1つでも実現できれば、みんなで考えて出した答えの結果につながると思う。

参加者 藪塚の駅から温泉神社へ行き、山の方をずっと回って駅に帰ってくるとい散歩コースを作ってもらって、途中にベンチなど休む場所があれば良いと思っている。

参加者 隣接市町から引っ越して数年が経過した。最初 WS の参加募集通知を受け取ったとき、正直誰もいないのではないかという気持ちがあり自分が参加しなきゃと思い、申込みをした。実際には 14 名も集まり、藪塚に関心がある人がこんなにもいることをうれしく思った。今回で WS は終わるが、これからこのような機会があれば参加したいと思ったので、これからもみ

なさんで藪塚地域に関して考えていければと思った。

参加者

長いこと藪塚に住んでいるが、藪塚の地図を見ることは初めてで、いろいろ知らないことや、良いこと悪いことがいっぱいあることを知れて勉強になった。今まで住んでいた中で思っていたことがみなさんも一緒のことを思っていたということと、その思いを市に伝えられたということはよかったと思う。

参加者

為国先生やみなさんの意見等からなんとか答えが導き出せたのかなと思っている。報告会が楽しみである。最初は答えが出るのかなと不安であったが、みなさんと意見を出していくうちに、思っていることが一緒だということが認識できた。今回作ったものがこの先どうなっていくかわからないが、WSで議論した内容が少しでも藪塚のためになれば良いと思う。

参加者

藪塚に来て数十年経過したが、来たときは高速道路が作られたり、周辺道路が整備されたりと、まちが発展していくのだな、楽しみだなと思って家を建てて住み始めた。そこから数十年経つがあまり変わってこなかったなと思った。だから、この話をきっかけに住みやすいまちになってほしいし、子どもたちにとっても住みやすいまちになってほしいと思った。

参加者

今回は夢プランではなく、かなり現実的な意見を出させてもらい、中には明日からでも変えられるような意見を出させてもらった。なるべく今回の話し合いが無駄にならないように実行をしてもらえれば良いなと思う。

【コーディネータ講評】

コーディネータ

私も合併前の藪塚本町時代からお手伝いしているが、そこからほんとに変わっていない。ただ変わっているのは、以前藪塚に来るときは埃がいっぱい飛んでいたが、今は埃すらあまりたたなくなっている。それだけ家が建っているが、基本的にはあまり変わっていない。

夢プランの時もお手伝いしており、久しぶりに報告書を見て、懐かしく思った。作って終わってしまったのもったいなかったと思った。だから、今回、行政側に伝えているのは、ここで終わるのではなく、動かさないとだめだということをお願いしている。

まちづくりで意識しないといけないのは時代の変化である。10年で大分変わっているし、その分だけSNSやITといった技術も発達している。かといって、そこについていくだけではなく、藪塚らしさというのが必要である。藪塚の位置を活かしていかないといけない。

昔のような形とは変わってきていて、そこをつかまないといけない。藪塚の位置というのは近隣でいったら、太田、桐生、伊勢崎の市街地のちょうど真ん中であって、ICもあり、鉄道もある。鉄道で来る人は少ないと思

うが、ここは立ち寄る程度の観光地である。そうすると温泉街に行くならここではなく、高速使って他のところへ行ってしまふから、そうではない藪塚の魅力で立ち寄ってもらう必要がある。1人寄れば1,000円程度落としていくから、そのように計算してやっていくといろんなやり方はあるだろうと思う。

例えば、石切場跡の話などをもっと身近なものにすれば、好きな人は来ると思う。今の観光に必要なのはターゲットを絞る、誰のために、を意識してやっていかなくてはいけないと思う。

まちづくりはどうしても10年20年かかってしまうが、きっかけが必要である。先ほど参加者の一人が言っていたが、できることはどんどんやったほうがよくて、それは行政にもお願いしていることである。今回のWSをきっかけに始めないとどうしようもない。

幸いにも、議員さんや区長さんも来て頂いており、応援団がいると思つてどんどん進めてもらえれば良いと思つている。本日は太田市都市計画審議会会長にも来て頂いており、そういう方々が注目していることなのでこれをきっかけにしてほしいと思う。みなさんも今回の参加をきっかけに、周りの方にも話をしてできる範囲で協力してもらえればと思つている。

【主催者あいさつ】

市

みなさん、お疲れ様でした。今回、藪塚WSを開催する趣旨の1つとして、みなさんが住む藪塚の土地利用を自分事として考えて頂くことを目的に開催した。この4回のWSを通して、目的は達せられたと感じている。昨年10月から熱心に議論して頂き、感謝いたします。為国先生に関しては、ご多忙の中、WSを引っ張って頂いて感謝いたします。ありがとうございました。

皆様から頂いたご意見ご提案は報告書にまとめさせて頂く。今年度中に公表できれば良いと思つている。

最後に、まちづくりは地域の皆様のご協力が必要不可欠である。我々もこの先進んでいくためにご協力無しでは進んでいかないと考えているので今後ともよろしくお願ひしたい。本日はありがとうございました。